

ひだかしんきん 地区内経済概況



まごころ ふれ愛

日高信用金庫

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

***** 目 次 *****

業種別総括	30年9月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
指 標	6~7
トピック	8
インフォメーション	9

《業種別総括》

概況

30年9月

〔漁業〕

- ・ 9月の総水揚げは、漁獲量・漁獲金額ともに前年を上回った。漁獲量では、広尾地区のイワシ、各地区秋サケの水揚げが大幅に増加。漁獲金額も秋サケ漁が大幅に増加した。新ひだか町静内、三石地区の定置網に大漁(639ト)のブリが入った。半面、同地区の秋サケ漁は低調となっている。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 「オータムセール」(日高軽種馬農協主催)1歳馬の競り市が10月1～3日に開かれる。上場頭数は716頭。昨年実績は507頭が売却され、売却総額は17億5,478万円で過去最高を記録している。
- ・ 胆振東部地震の影響で休止していたホッカイドウ競馬が、25日から再開した。施設のひび割れや地盤が沈下した。電力需給状況を考慮して再開は昼間開催を決めた。10月2日から平常のナイト開催となる。11月8日までだった日程を変更して11月13, 14, 15日を追加し開催する。

〔建設〕

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)の月中発注額は3億7,400万円で、前年を1億600万円上回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は26億円で前年を3億6,100万円下回った。
- ・ 月中建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は、5件で前年を6件下回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 9月6日発生した胆振東部地震による停電のため、小売・飲食業では冷凍食品や食材を破棄するなどの被害が出た。物流停止から販売商品が品薄状態となり、宴会等のキャンセルも発生した。停電・断水の復旧が早かったため大きな被害には至らなかった。中旬以降、平常営業に戻っている。

〔観光・その他〕

- ・ ハート型の湖として国内外から注目が集まるえりも町内の豊似湖を上空から楽しむ「豊似湖ヘリコプター遊覧飛行」の運航ツアーが、9月29日から10月21日まで23日間行われる。遊覧飛行はJTB北海道が企画・実施し、町が全面的に支援協力している観光事業で、今年で4年目。去年は前年106人を上回る140人が搭乗。うち外国人は、香港からの11組を含め15組29人が利用している。豊似湖遊覧コースは、飛行時間約8分で豊似湖上空を1周。料金は大人1万3,000円。豊似湖・襟裳岬周遊コースは約20分で、大人3万3,000円。

〔雇用〕

- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

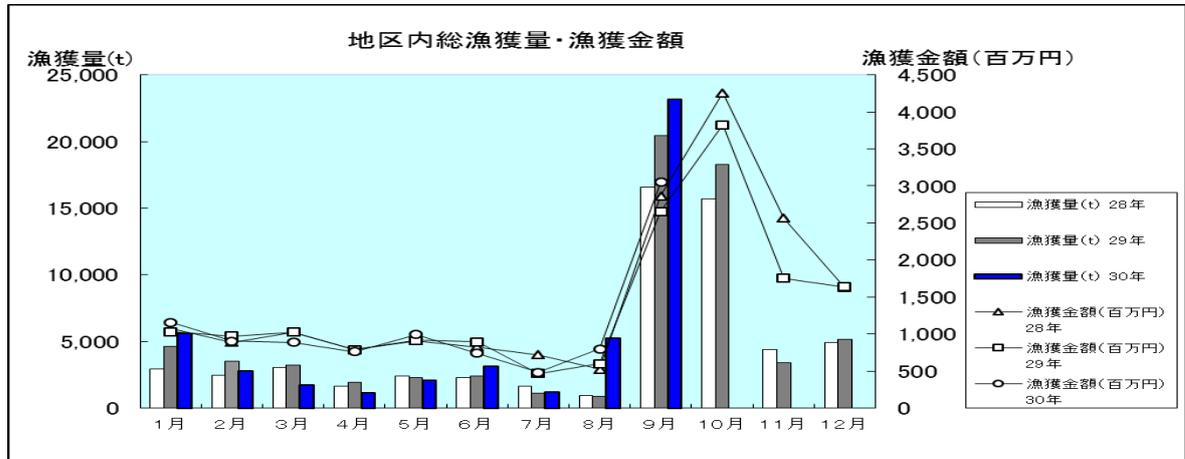
〔総括〕

- ・ 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証金額)、は前年を下回っている。また、町発注工事は増加している。漁業は、広尾のイワシ漁、各地区秋サケ漁が好調となり、漁獲量・漁獲金額ともに前年比増加している。新ひだか町静内、三石の定置網でブリが大量に水揚げされた。食料品小売業・サービス業は、胆振東部地震による停電が発生し、冷凍食品の破棄や宴会・宿泊のキャンセル等が発生したが、電気の復旧が早かったため大きな被害にはならなかった。サラブレッド競り市の盛況、秋サケの水揚げ増加等、地区内にも活気がみられ、個人消費も上向傾向となり、地区内景況は、総体的に回復感が窺えた。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 秋サケ、ブリ、タコ、ツブ漁等。〔沖合い漁業〕 サンマ、イワシ、イカ漁等。

総漁獲量 23, 149ト、金額 30億5, 000万円(前年同月比2, 717ト増・3億9, 600万円増)



タコ漁	35 t	25 百万円	(前年同月比 15 t 減)	4 百万円減
カレイ漁	21 t	20 百万円	(前年同月比 28 t 減)	7 百万円減
ツブ漁	101 t	135 百万円	(前年同月比 58 t 減)	31 百万円減
底曳き網漁	2, 278 t	194 百万円	(前年同月比 783 t 減)	79 百万円減
ブリ漁(定置網)	639 t	170 百万円	(前年同月比 526 t 増)	125 百万円増
昆布	227 t	370 百万円	(前年同月比 317 t 減)	419 百万円減
キンキ漁	9 t	11 百万円	(前年同月比 2 t 増)	3 百万円増
定置網漁	2, 356 t	1, 400 百万円	(前年同月比 1, 593 t 増)	731 百万円増
サンマ漁	246 t	76 百万円	(前年同月比 121 t 増)	29 百万円増
イワシ漁	16, 880 t	488 百万円	(前年同月比 1, 613 t 増)	31 百万円減
イカ漁	163 t	104 百万円	(前年同月比 152 t 増)	98 百万円増
その他	194 t	57 百万円	(前年同月比 89 t 減)	19 百万円減

- 9月の総水揚げは、漁獲量は前年を2, 717ト上回り、漁獲金額は3億9, 600万円上回った。漁獲量では、秋サケ、ブリ、イワシ漁が大幅な増加となり、底曳き網漁、昆布が大幅に減少した。漁獲金額は、ブリ、秋サケ漁で大幅に増加し、底曳き網漁、昆布が減少している。新ひだか町静内、三石地区の定置網に大漁のブリが入った。半面、秋サケは少ない漁模様となっている。
- 8月末以降に解禁された秋サケ漁で明暗が分かれている。日高中央漁協(浦河)と、えりも漁協の一部は久々の大漁に湧き、中でも様似漁協では20日までに平年の2倍近い146トを水揚げした。一方、ひだか漁協(新ひだか)は記録的不漁だった昨年を下回っている。日高管内全体では平年の7割にとどまっている。日高海区漁業調整委員会によると20日現在、様似、浦河、荻伏の3漁協を管轄する日高中央漁協の漁獲量は計282ト。記録的不漁だった昨年同期(71ト)の4倍と好調。えりも漁協では、襟裳岬以西の一部の港で1日30トほどの水揚げが続く一方、襟裳岬以東で苦戦が続き、漁協全体では5カ年平均同期比52%減の370トにとどまっている。ひだか漁協では、三石地区の漁獲量が同11%増と例年を上回ったが、静内、新冠、門別町の各地区はふるわず、漁協全体で同51%減の81トとなっている。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

【軽種馬生産業】

- ・ 日高軽種馬農協主催のサラブレッド1歳馬の競り市「オータムセール」が10月1～3日までの3日間、静内の北海道市場で開かれる。上場登録数は761頭。今シーズンの北海道市場は、5月に札幌競馬場で行われた2歳馬のトレーニングセールが11億6,985万円(税込)、7月の1歳馬のセレクションセールが23億4,835万円、8月のサマーセールが42億1,632万円といずれも前年を下回っているが、売却総額の合計は94億7,000万円となっており、2年連続で100億円超えが目前となっている。
- ・ 胆振東部地震の影響により開催を休止(6日から7日間)していたホッカイドウ競馬が、25日から再開した。門別競馬場では地震後、人馬ともに大きなけがはなかったが、施設の一部にひびが入ったり、地盤が沈下し、安全確認や応急修理するなど安全を確保。電力需給状況を考慮して再開は昼間開催を決めた。10月2日からは平常のナイト開催となり、当初11月8日までだった開催は、重賞競走の日程を変更した上で13, 14, 15日の3日間を追加し開催する。

【農業】

- ・ 道のまとめによると、平成29年の道内新規就農者は前年に比べ3人多い569人となった。日高管内は同5人減の26人。日高管内の就農者はイチゴやトマト・ミニトマト、ピーマンなどハウス野菜経営が中心。日高管内では、地域の人口減少や高齢農家の離農などが進む中、町や農協などが連携し、移住・定住策も絡めて意欲ある農業担い手の育成支援に努めている。
- ・ 北海道中央牧場(北広島市南の里)は、養豚舎など13棟で構成する、えりも農場を新築する。W一部S造、平屋建ての養豚舎や堆肥集積場、A I 舎、育成舎、管理棟など13棟で、総延べ面積は2万400平方メートル。建設地はえりも町大和814の1。敷地面積は約7万1,000平方メートルの広さで、年間7万頭を養豚する。

【花き栽培】

- ・ 9月の花き出荷実績は、84万2千本、金額1億221万円(前年116万4千本、1億2,899万円)。

建設業

【公共工事】

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、26億円で、前年同月比3億6,100万円減少した。

【町発注工事・建築確認申請】

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	3	1	3	7	96	32	27	155	1
浦河町	5	7	6	18	61	100	24	185	0
様似町	3	0	2	5	17	0	8	25	1
えりも町	1	1	1	3	1	3	0	4	0
広尾町	1	0	1	2	2	0	3	5	3
計	13	9	13	35	177	135	62	374	5

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は35件、3億7,400万円となった(前年同月31件、2億6,800万円)。工事発注状況をみると、前年同月比件数で4件上回り、金額は1億600万円上回った。
- ・ 月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は5件で、前年を6件下回った。

木材・製材業

〔木材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が963ト(前年825ト)で前年比16.7%の増加。出荷金額は1,709万円(同1,474万円)で前年比15.9%増加。

〔製材〕

- ・建材、プレカット材等は建築業者からの注文で前年並みで推移している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜・果物類は、本州の天候不順で生育不良となり生産量が減少、価格は、前年より高値での取引となっている。浦河・様似町の夏イチゴは順調に出荷されている。収穫は11月まで続く。

〔小売業・飲食業〕

- ・日高管内のスーパー、コンビニでは、地震の影響で工場の稼働や物流が不安定となり、食料品を中心に品薄となった。新ひだか・新冠両町は、8日までに全域で電気・水道が普及したが、コンビニでは、惣菜やパンなどが品薄となり、アイスクリームや冷凍食品はほとんどが販売を中止。新ひだか町のスーパーでは、通常営業を再開したが、コンビニ同様に品薄状態となり、米やカップめんなどに購入数制限を設けて対応した。
浦河町のコンビニでは、地震発生後、朝から弁当やパン、カップめん、飲料水を買求める住民の長い行列が出来た。10日午前のセブンイレブンではおにぎりやパン、カップめんなど1部商品が並び始め、セイコーマートのホットシェフは9日からカツ丼やおにぎり、フライドチキンなどの販売を開始した。

〔観光・その他〕

- ・旬の農産物や魚介類を集めた「浦河産業まつり」が30日、役場駐車場で行われた。あいにくの雨となったが、秋の味覚を求めて大勢の人が訪れた。無料の秋サケつかみ取りでは、参加を希望した189人から抽選で選ばれた25人が挑戦。参加者は浦河沖でとれた雄雌のサケが泳ぐプールに入り目当てのサケを追って捕まえていた。
- ・日本ジオパーク委員会は20日、ユネスコ世界ジオパーク国内再認定と日本ジオパーク新規認定の審査結果を発表した。7月に4年に一度の再認定審査を受けた様似町のアポイ岳ユネスコ世界ジオパークは、「世界審査の認定時に指摘された事項に対応していない項目がある。また、ユネスコ世界ジオパークに求められる国際貢献に関する活動が弱い」とし、「条件付き再認定」というイエローカードを突きつけた審査結果となった。今後指摘した項目の改善が図られない場合は、認定取り消しとなる。今回の条件付き再認定により、次回審査は2年後に短縮。来年には世界再認定審査がある。
- ・太陽光発電や風力発電事業を展開するアールイーパートナーズ(大阪市)は、えりも町内に500メガワットの蓄電池設置を想定した、仮称えりも風力発電事業を計画している。総発電出力は最大20万1,600キロワットで、延長100キロ超となる自営送電線の設置を含む総事業は1,000億～1,200億円を試算。4、5年以内の稼働を目指している。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月2件)、負債総額はゼロ(同1億円)。

〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は17件(前年同月20件)、負債総額は22億9千万円(同55億8千万円)、倒産件数は前月比1件減少、前年比3件の減少となった。(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は621件(前年同月679件)、負債総額は1,841億9千万円(同1,158億円)。
倒産件数は前月比73件減少、前年比で58件減少した。

〔雇 用〕

- 9月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.86倍で前年比0.05ポイント上昇、前月比では0.04ポイント上昇した。有効求人数は1,152人で前年比50人増加、前月比で8人増加した。有効求職者数は620人で前年比12人増加、前月比で9人減少した。全道の月間有効求人倍率は1.22倍で前年比0.07ポイント上昇した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

- | | | | |
|------|------------------------------------|-----------------------------|--------|
| 9/1 | 第53回 農林水産省賞典
ニシノデイジー 号 | 札幌2歳ステークス
(浦河町 谷川牧場 殿生産) | (GⅢ) |
| 9/2 | 第38回 小倉2歳ステークス
ファンタジスト 号 | (日高町 Shall Farm 殿生産) | (GⅢ) |
| 9/9 | 第63回 京成杯オータムハンデキャップ
ミッキークローリー 号 | (新ひだか町 岡田スタッド 殿生産) | (GⅢ) |
| 9/9 | 第32回 産経賞セントウルステークス
ファインニードル 号 | (日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム(有) 殿生産) | (GⅡ) |
| 9/15 | 第20回 阪神ジャンプステークス
アップトゥデイト 号 | (新冠町 ㈱ノースヒルズ 殿生産) | (J・GⅢ) |
| 9/16 | 第36回 関西テレビ放送賞ローズステークス
カンタービレ 号 | (浦河町 三嶋牧場 殿生産) | (GⅡ) |
| 9/17 | 第72回 朝日杯セントライト記念
ジェネラーレウーノ 号 | (日高町 新生ファーム 殿生産) | (GⅡ) |
| 9/30 | 第52回 スプリンターズステークス
ファインニードル 号 | (日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム(有) 殿生産) | (GⅠ) |

2018北海道市場成績 2年連続100億円突破

市場区分	上場頭数	売却頭数	売却率	売却総額(円)	最高取引額(円)
トレーニングセール	228	151	66.20%	1,083,200,000	45,000,000
セレクションセール	193	149	77.20%	2,174,400,000	41,000,000
サマープレミアムセール	186	144	77.40%	1,605,400,000	30,000,000
サマーセール	1,216	850	69.90%	3,904,000,000	31,000,000
オータムセール	704	505	71.70%	1,627,200,000	25,000,000
合 計	2,527	1,799	71.20%	10,394,200,000	45,000,000

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成30年9月現在) (単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,106	-100	-10	2,583	-28	-6
日 高 町	11,964	-275	-4	6,216	-75	2
新 冠 町	5,579	-13	-2	2,751	25	-8
新ひだか町	22,763	-322	-33	11,766	3	-31
浦 河 町	12,469	-190	-10	6,770	3	-2
様 似 町	4,348	-94	-7	2,221	-10	0
えりも町	4,733	-113	5	2,128	-18	3
日高地区合計	66,962	-1,107	-61	34,435	-100	-42
広 尾 町	6,910	-147	-11	3,382	-37	-1
大 樹 町	5,636	-43	-7	2,737	35	-12
日高・十勝地区合計	79,508	-1,297	-79	40,554	-102	-55
札 幌 市	1,965,940	3,022	-234	953,039	9,984	312
江 別 市	118,971	-8	10	57,155	699	43
石 狩 市	58,363	-218	-30	27,550	127	3
北 広 島 市	58,713	-150	-17	27,549	288	7
恵 庭 市	69,794	265	11	33,250	459	26
千 歳 市	96,984	273	-83	49,199	624	-100
石狩地区合計	2,368,765	3,184	-343	1,147,742	12,181	291
苫 小 牧 市	171,711	-845	-24	88,375	557	20
厚 真 町	4,624	-34	-47	2,166	15	-15
む か わ 町	8,219	-231	-66	4,250	-89	-61
胆振地区合計	184,554	-1,110	-137	94,791	483	-56
営業区域合計	2,632,827	777	-559	1,283,087	12,562	180

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(平成30年9月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	1,152	92,235	50	-476	8	-922
月間有効求職者数	620	75,691	12	-4,662	-9	-3,407
月間有効求人倍率	1.86	1.22	0.05	0.07	0.04	0.04

(資料出所：浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成30年9月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	5	-6	-1
(新ひだか町～広尾町)	30/4～30/9 累計	73	-1	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(平成30年9月)

(単位: 件、千万円)

	件数	金額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業種	地区
苫小牧管内	0	0	-2	-10		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北海道	17	229	-3	-329		
全国	621	18,419	-58	6,839		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成30年9月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
140,322	-2.19	-1.13	52,393	3.70	1.39

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	30年9月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	142	-22.40	-32.70
交換金額	305	81.55	-19.31
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

9月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	17.8	61.0	169.1	0.5	43.3	106.0	
広 尾	16.7	167.0	139.5	0.7	63.2	103.0	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成30年9月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	96,844	-3.3	45,809	-8.3	142,653	-4.9
新ひだか町三石	17,102	-1.3	11,094	-0.5	28,196	-1.0
浦 河 町	61,248	-2.1	25,921	-4.2	87,169	-2.8
様 似 町	25,069	-1.5	12,900	2.8	37,969	-0.1
え り も 町	24,991	-4.3	9,695	-8.6	34,686	-5.6
広 尾 町	34,051	1.0	15,166	-2.4	49,217	0.0

* 広尾町は30年8月分

(資料出所: 各町)

日高振興局では、地域防災力向上のために様々な取組を行っています。
 今回は、避難所運営ゲーム北海道版（D○はぐ）について、紹介したいと思います！

避難所運営ゲーム北海道版（D○はぐ）について

【避難所運営ゲーム（HUG）とは？】

地震や津波、大雨等の災害により、住民の方々が避難所生活をされる場合、慣れない生活環境の中、様々なできごとに対応しなければなりません。

しかし、実際に体育館等で避難生活を体験してみるのは大変です。

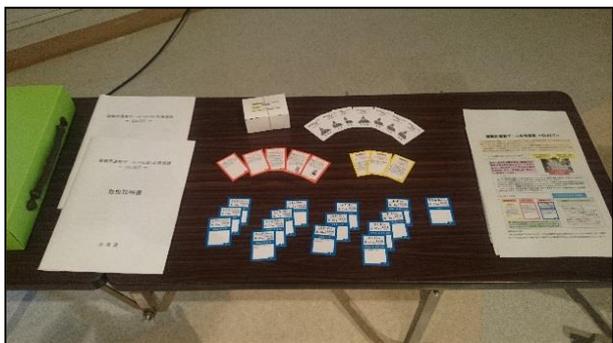
そこで、避難所で起こる様々な事象への対応をゲーム方式で疑似体験し、避難所運営を自分のこととして捉え、自らの備えや地域の防災対策の課題を見つけやすくすることを目的として静岡県が開発した防災教育カードゲームがHUG（はぐ）です。

D○はぐは、静岡県のHUGを基に、北海道の厳しい積雪寒冷期の環境を想定し、平成28年に北海道が作成しました。

ゲームの概要

プレイヤーは避難所運営委員として、様々な事情を抱えた避難者（怪我をした、車で避難してきた、乳児がいる等）を避難所となる学校の体育館や教室にどのように配置するか、そして、避難所内で起こる様々な出来事（余震が起こった、トイレが詰まった等）にどう対応するかを話し合い、処理を進めていきます。

このゲームを行うことにより、自らの災害や避難の備えとともに、地域の防災の備えを考えるきっかけとなり、地域防災力の向上が期待されます。



昨年浦河高校で行った様子です。

ゲームキットを貸し出しています！

お問い合わせは日高振興局地域政策課防災担当又は各町の防災担当まで御連絡ください。

【 問い合わせ先 】 北海道日高振興局地域総政部地域政策課 : 0146-22-9075

インフォメーション

※ 浦河町内で住宅新築・リフォームをお考えの方へお知らせ。 住宅ローン「特別優遇金利」取扱開始！！

- 子育て世帯の「住宅新築・リフォーム」を特別優遇金利で応援します！
- 通常の優遇金利とは別に0.10%の特別優遇
- 特別優遇金利適用対象者
「浦河町住宅新築・リフォーム等支援補助金」の交付対象者の方に、特別優遇金利で支援します。
※ただし、子育て世帯に該当する場合の補助金交付対象世帯とします。
- 特別優遇金利の適用期間
《住宅ローン》
固定金利特約型を選択の場合、選択した固定金利特約期間(3年・5年・10年のいずれか)の間とします。
《リフォーム・無担保住宅ローン・フリーローン》
選択した返済期間の間とします。

- ※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。
- ※ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ 浦河町と日高信用金庫との包括連携協定の締結について

日高信用金庫(理事長 大沼孝司)は、地方創生支援の一環として、浦河町と「まちづくりに係る包括連携協定」を締結いたしましたのでお知らせいたします。

このたびの協定の締結により、地域の特性や課題への認識を共有し、浦河町のまちづくりに向けた事業の実施や情報提供の面など、様々な角度からの連携をより強固なものとし、地域振興ならびに地域経済の発展に貢献してまいります。

1. 締結日

平成30年9月28日(金)

2. 目的

両者が、地域の特性や課題への共通認識をもち、相互に連携・協力しながら効果的な事業の実施、情報の提供等に取り組むことにより、まちの振興及び発展に寄与することを目的とする。

3. 連携の範囲

- (1) 地方創生(総合戦略)の推進に関する事
- (2) 地域経済の活性化に関する事
- (3) 観光産業の振興に関する事
- (4) 子育て支援に関する事
- (5) 空きや対策に関する事
- (6) その他必要と認めた事項に関する事





ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>